

『ラテンアメリカ野球から学ぶ、選手指導・育成研修会』

2015年6月5日(金)19:15～ @CIVI北梅田研修センター

☆人口1000万人の小国から、
毎年150人以上のメジャーリーガーを輩出

カリブ海に浮かぶドミニカ共和国出身の多くの選手たちが、メジャーリーグや日本のプロ野球で活躍しています。彼らの活躍を日本では『身体能力の違い』『ハングリー精神の違い』と表現されていますが、実は彼らの活躍の根底にあるものは我々日本人にもできる『選手指導・育成方法の違い』であることはあまり知られていません。



- ①ロサンゼルス・ドジャースにて25年以上の期間、選手育成に携わっているコーチからの学び。
- ②選手の個々の能力を最大限に引き出すプログラム・練習方法の存在。
- ③人口たった5000人から、現役メジャーリーガー5人を輩出している驚くべき村との出会い。
- ④現役メジャーリーガーから日本の指導者・選手へのアドバイス。

毎年、多くの有望選手を輩出し、2013年WBCでも優勝を飾ったドミニカ共和国の野球から、本物の選手指導・育成方法にぜひ触れてみてください。

野球指導者の方、保護者の方、将来指導者になりたいとお考えの方、野球やスポーツ・教育に興味のある方、どなたにも興味を持っていただける内容です。

閉塞感漂う日本の未来を変えるのは、今このパンフレットをお持ちのみなさんです！

【参加方法】

氏名・職業・連絡先(電話番号・メールアドレスなど)をご記入の上、下記アドレスまでメール送信いただくか、お電話にて事前にご連絡ください。

主催：NPO法人BBフューチャー

共催：兵庫ベースボールコーチングアカデミー(HBCA)

Mail: info@bb-future.net TEL: 072-277-3393

東日本野球育成協議会

定員になり次第受付を終了しますので、可能な限り事前にご予約下さい。

【参加費用】

2000円/人

(支払方法は参加連絡をいただいた方に別途連絡)

【ナビゲーター紹介】

阪長 友仁(さかなが ともひと)

大阪府出身 新潟明訓高校、立教大学卒

☆プロフィール

- ・スリランカ野球ナショナルチームコーチ (2006年)
- ・タイナショナルチームコーチ (2006年)
- ・ガーナナショナルチーム監督 (2007年)
- ・青年海外協力隊 野球隊員 コロンビア (2008～2010年)
- ・JICA企画調査員 グアテマラ (2011～2014年)
- ・NPO法人BBフューチャー職員 (2014年～)

ドミニカ共和国野球指導法調査・研究、国内チーム・プロ野球選手サポート業務などを実施



研修会参加者の声

(福岡県 第13回筑紫区中学校野球部指導講習会の例)

・2015年2月7日 14:00～16:30 @福岡県筑紫野市立二日市中学校

・参加者:約50名 (公立中学校野球部顧問が中心)

・テーマ:世界の野球を通じて学ぶ『これからの日本野球』

・アンケート回収数:43

・研修会について:非常に良かった40名、良かった3名

・感想例

『ただただビックリした!話を聞くことができ良かった!』(55歳、指導歴20年)

『世界基準で野球を考えたことがなかったので、大変参考になった!』
(43歳、指導歴12年)

『野球指導に対する考え方が180度変わった!』(30歳、指導歴1年)

『選手との信頼関係のつくり方の根本を考え直していこうと思った!』
(37歳、指導歴10年)

『これまで良かれと思ってやっていたことで、逆に子どもたちの成長の芽を摘んでしまっていたことに気付かされた!』
(49歳、指導歴19年)

『これからは目先の勝利よりも、子どもたちの能力を最大限引き出せるような練習方法を考えていきたいと思った!』
(40歳、指導歴16年)

『野球指導者としてだけでなく、教員としても非常に勉強になった!』
(40歳、指導歴17年)、(28歳、指導歴1年)

『選手たちと本当の意味での信頼関係を築ける指導を行っていききたいと思った!』(45歳、指導歴15年)

『生徒への敬意、指導者の観察力・忍耐力の大切さを痛感した!』(30歳、指導歴7年)

『子どもたちがもっと野球を好きになれるように、指導者として取り組もうと改めて思った!』(30歳、指導歴6年)

『メジャーリーガーを多く輩出しているドミニカ共和国の選手育成方法が日本の指導方法と根本的に違うことに驚いた!』
(27歳、指導歴3年)

『日本のアマチュア野球の練習量を考えるともっと世界レベルのプレーヤーが出ていてもおかしくないと思った!』
(37歳、指導歴3年)

